

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 30159001

病院施設番号： 030159 臨床研修病院の名称： 医療法人徳洲会 千葉西総合病院

臨床研修病院群番号： 030159 臨床研修病院群名： 基幹型

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		千葉西総合病院初期臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		● 速やかに、バランス良く、かつ、着実に総合力・基本的臨床能力を身につけることが出来るプログラムになっている。 ● やる気のある者が、無限に成長できる指導体制と、臨床経験を提供しうるフィールドである。 ● 最初に、救急・総合診療科などを中心とした混合病棟で3～5ヶ月間を経た後、それぞれのローテーションを開始する。 ● 初期研修中に、精神医学・在宅医療・社会行動科学・予防医学・家庭医療学・臨床疫学・医療倫理学・老年医療・ターミナルケア・情報医学等の要素をふんだんに盛り込む。・・・「多要素同時並行型」 ● 画一的な研修方式はとらず、個々の研修医のニーズにある程度呼応したカリキュラムを作成する。・・・「小回りが利く臨機応変の研修」 ● どこをローテーションしていても、教育担当医が中心に開催している、朝の勉強会・文献抄読会・症例検討会・ランチョンセミナーへの参加を、毎回義務付ける。 ● 夕方の症例検討会・剖検病理検討会・有名な先生を招いての勉強会などを定期的に行なっている。 ● 指導医（後期）レジデント（初期）レジデント の屋根瓦方式を採用するが、研修医に担当医としての機能を多く持たせる。 ● 外来研修・二次救急救命コース取得・当直研修・超音波研修・内視鏡研修を早期から開始する。			
3. 臨床研修の目標の概要		プライマリー・ケア医のみならず、将来、各専門分野に進む者にとっても不可欠な、基本的臨床能力を速やかに身につけ、真に臨床力のある医師を育成し、これを全国・世界に送り出す。 患者本位の医療の実現のために、医療全体の向上のために、「優れた医師づくり」を通して貢献する。			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 新専門医制度 基幹プログラム 内科・外科・総合診療科・泌尿器科・救急科、病理、麻酔科 連携プログラム 小児科・脳神経外科・整形外科・形成外科・産婦人科			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030159 090016 168317	千葉西総合病院 鎌ヶ谷総合病院 成田富里徳洲会病院	33 週	4 週
	救急部門	030159 090016 168317	千葉西総合病院 鎌ヶ谷総合病院 成田富里徳洲会病院	4 週	

	地域医療	031061 031060 031124 033279 033278 041002 032540 3810058	日高德洲会病院 庄内余目病院 新庄徳洲会病院 屋久島徳洲会病院 瀬戸内徳洲会病院 皆野病院 山北徳新会病院 塩田病院	14 週	一般外来 4 週 在宅診療 1 週
	外科	030159 090016 168317 250001	千葉西総合病院 鎌ヶ谷総合病院 成田富里徳洲会病院 四街道徳洲会病院	6 週	1 週
	小児科	030159	千葉西総合病院	4 週	1 週
	産婦人科	030159	千葉西総合病院	4 週	
	精神科	030160 040052 034565 030404 030187	恩田第二病院 秋元病院 大栄病院 浅井病院 船橋北病院 東京医科歯科大学 田村病院	4 週	
	一般外来			週	
	病院で 定めた 必修 科目	循環器内科	030159 千葉西総合病院	4 週	
		整形外科	030159 千葉西総合病院	2 週	
		消化器内科	030159 千葉西総合病院	2 週	
		麻酔科	030159 千葉西総合病院 090016 鎌ヶ谷総合病院	2 週	
	選択科目	030159	千葉西総合病院	25 週	週
	循環器内科 内科 消化器内科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 心臓血管外科 泌尿器科 産婦人科 救急科 麻酔科 皮膚科 病理 調整週				

	内科 外科 救急科 麻酔科 泌尿器科 形成外科 整形外科	090016	鎌ヶ谷総合病院
	内科 外科 救急科	168317	成田富里徳洲会病院
	外科 泌尿器科	250001	四街道徳洲会病院
	地域医療	031061 031060 031124 033279 033278 041002 032540 3810058	日高徳洲会病院 庄内余目病院 新庄徳洲会病院 屋久島徳洲会病院 瀬戸内徳洲会病院 皆野病院 山北徳新会病院 塩田病院
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数 約 84 回/2 年間 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※但し、4 週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、地域医療、外科、小児科			

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030159

臨床研修病院の名称： 千葉西総合病院

臨床研修病院群番号： 030159

臨床研修病院群名： 基幹型

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030159

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

病院又は施設の名 称（病院施設番号）	研修分 野＊2	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週	
凡例 ○×病院 （○×○×○×）	内科	5													
凡例 ▲■病院 （▲■▲■▲■）	外科	3													
凡例 △□病院 （△□△□△□）	外科			3											
千葉西総合病院 （030159） 鎌ヶ谷総合病院 （090016） 成田富里徳洲会病院 （168317）	内科	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1
千葉西総合病院 （030159） 鎌ヶ谷総合病院 （090016） 成田富里徳洲会病院 （168317） 四街道徳洲会病院 （250001）	外科					1	1	1	1	1		1	1	1	
千葉西総合病院 （030159）	小児科				1	1	1	1				1	1	1	

[illegible]

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030159	臨床研修病院の名称： 千葉西総合病院
	臨床研修病院群番号： 030159	臨床研修病院群名： 基幹型

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 30159

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

[illegible]

[illegible]

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。